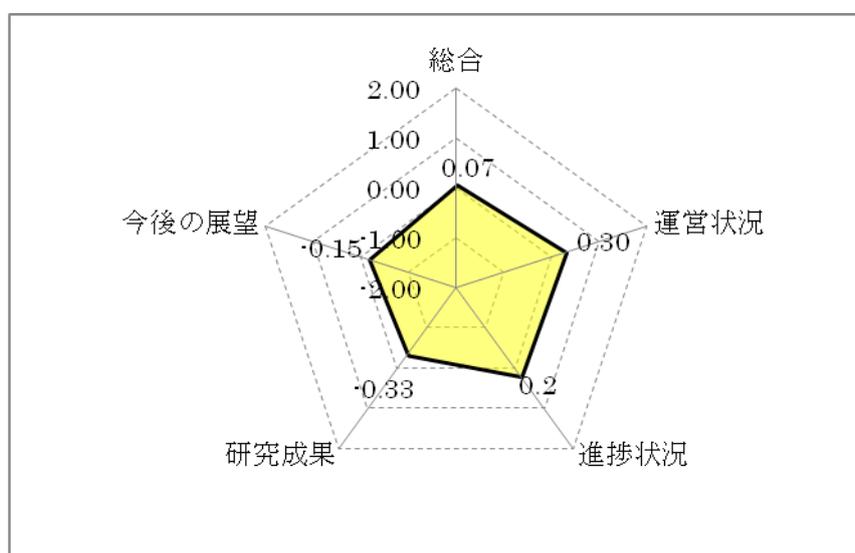


## 島根大学プロジェクト研究推進機構平成20年度研究プロジェクト評価

研究プロジェクト：萌芽研究部門

### 石見銀山を中心とする地質資源の総合資源化および山陰・島根ジオパークに関する研究

	総合	運営状況	進捗状況	研究成果	今後の展望	得点平均
得点	0.07	0.30	0.2	-0.33	-0.15	0.01
評価	C+	C+	C+	C-	C-	C+



(評価コメント)

第1期の萌芽研究で得られた成果を発展させないままジオパークのための活動が優先され、アピールすべき学術的研究が少なく、各評価項目とも当初の計画が十分に達成されたとは言えない。石見銀山を中心とした山陰西部の地質が日本の地質学のなかでどのようなユニークさがあるのか、世界に向けて発信できる内容に至っていない。大学発のジオパーク構想としては、他にはない新しい発想で島根の地質を説明してほしい。地質資源の活用方法についても、これまで以上に研究を深める必要がある。自治体との連携は重要なことだが、お互いの役割を發揮できるような体制をつくっていただきたい。今年度の計画にある石見銀山を中心にした研究が隠岐を中心にした結果になっている。研究テーマの方向性が振れることにもなるので、次年度以降は確固とした計画のもとに進めていただきたい。